

「みやくるりん」は、ごみの減量化・資源化、及び環境美化を推進するため、市と市民とをつなぐ地域のリーダーとして、各地域や自治会の分別・排出マナーの指導、不法投棄の発見・通報などの地域環境活動に取り組む、リサイクル推進員・チーム員の皆さまの活動を支援する情報紙です。

新任者研修会・全体研修会を開催しました！

本年4月～5月にかけて、新任リサイクル推進員対象の新任者・全体研修会と、継続・再任のリサイクル推進員対象の全体研修会を10回に分けて開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染防止対策（マスク着用、入口の手指消毒等）を取りながら実施したところ、たくさんの方にご参加いただき、御礼申し上げます。※当日の参加状況と主な質疑応答の内容についてご紹介します。

新任者・全体研修会（新任者対象）

リサイクル推進員の役割などについて学ぶ新任者・全体研修会を4月29日（木）本庁舎にて開催いたしました。

【参加状況】

対象	リサイクル推進員新任者数	231名
	新任者研修会参加者数	87名

全体研修会（継続・再任対象）

本市のごみの現状や3R推進施策について学ぶ全体研修会を5月に市内7か所で計9回開催いたしました。

【参加状況】

対象	リサイクル推進員数	536名
	全体研修会参加者数	234名



今年、参加者よりいただいたご意見を参考に、来年度も充実した内容で開催してまいります。

ご参加いただき、
ありがとうございました！



※令和3年5月14日 全体研修会 市役所14Fにて

施設見学会

開催を中止し、施設の動画を配信中です



リサイクル推進員・チーム員向けの施設見学会は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、今年度は中止させていただきました。

なお、今年度につきましては、新しくできた施設である

「クリーンセンター下田原」、「エコパーク下横倉」の施設案内動画を市のホームページで閲覧（令和4年3月末まで）できますので、活動の参考にご覧ください。

【ホームページ検索手順】宇都宮市 → 暮らし → ごみ・リサイクル
→ 3Rの取り組み → リサイクル推進員制度 → 施設案内

※その他、ページID検索画面にて「1005127」と入力するか、QRコードから閲覧できます。



新任者研修会・全体研修会での主な質疑応答

ルール違反や地域外からの排出ごみについて

Q. 定められた時間外にごみが出されて
いました。どうしたらいいの？



A. ルール違反が多いごみステーションに
ついては、利用者と思われる地域に対し
てチラシの投函を行うなど、適正利用を
促していきます。

地域外の人が出してしまうことが多い
ごみステーションについては、設置場所
の変更なども対策のひとつです。



事業系ごみについて

Q. ごみステーションに事業系ごみが
出ていました。どうしたらいいの？



A. 事業系ごみと思われるものが排出された
場合は、ごみ減量課に連絡していただければ、廃棄物対策課と連携して対応していき
ます。

排出事業者が判明すれば、事業者へ指導後
ごみを引き取らせ、適正に処理することにな
ります。



カラス対策について

Q. カラスよけネットは黄色がいいの？
どのような対策をとればいいのか？



A. 一般的にネットの色による違いはない
と言われています。

カラス対策については、外から食べ物が
直接見えなくする工夫をしたり、カラス
のくちばしが入らない目の細かいネット
にすると効果があります。



防犯灯について

Q. 防犯灯を借りたいけど手続きなどは
どうしたらいいの？

A. 貸出期間は、最長3か月となります。
ごみ減量課窓口で申請用紙をお渡しします。
その際、防犯灯の操作方法などをご説明いた
します。現状では1灯タイプで5千円前後、
2灯タイプで1万円以下となります。

共同住宅のルールについて

Q. アパートなど共同住宅居住者の方のごみ
排出ルールが悪くて困っています。何か
できることは？
どうしたらいいの？



A. 分別やごみ出し曜日など、守られない状
況が確認できれば居住者等に対して、チラ
シを投函し、協力を促します。
また、管理者（会社）を探して居住者に対
して指導するように要望・依頼を行ってい
ます。

ごみ削減目標について

Q. 宇都宮市の家庭から出るごみの削減目
標1日あたり19グラムとあるが、
どれくらい？



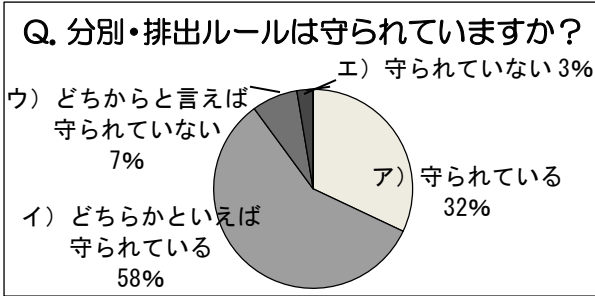
A. お菓子や食品の外箱なら1箱分、食品ト
レイでは1枚、カップ麺の容器だと1個の
イメージです。



他にも、ご質問がありましたら、お気軽にごみ減量課 028 (632) 2414 までお問合せください。

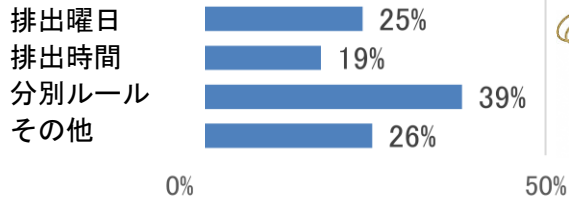
全体研修会アンケートの集計結果をご報告します

1 ごみステーションの分別・排出ルールについて



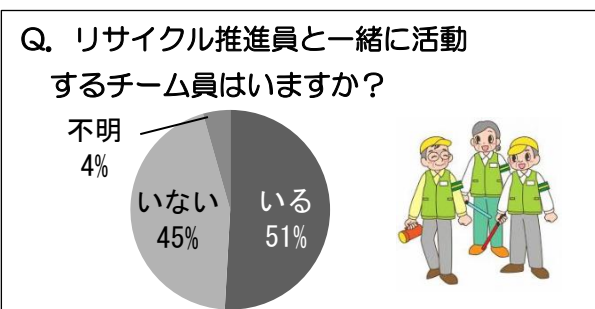
約9割の地域で排出ルールが「守られている・どちらかといえば守られている」という結果でした。
引き続き、分別・排出ルールが守られるよう、ご協力をお願いいたします。

Q. 守られていないことはどのようなことですか？



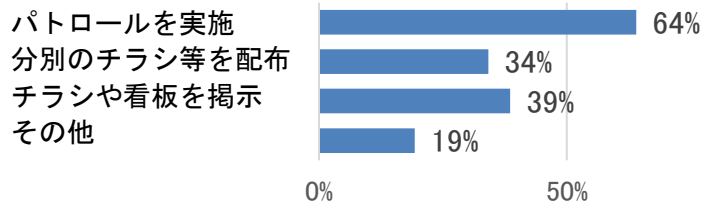
守られていないことは、約4割が分別ルールという結果でした。その他の意見には「ネットの外にごみを置く」などがあり、カラスによる被害につながりますので回覧板等で、ごみ排出ルールの周知をお願いいたします。

2 リサイクル推進員・チーム員等の活動について



チーム員については、約半分の自治会で配置されています。自治会に聞き取りを行った結果、「チーム員がいる地域は、役員や班長の方が毎年交替で担っており、チーム員がいない地域では、班員の方が交代でごみステーションの清掃を行うなど、地域で協力して管理している。」とのことでした。

Q. どのような取組を行っていますか？



取組については、約6割が地域のパトロールを実施しており、次に分別徹底のチラシの配布・回覧や看板の掲示という結果でした。その他の活動としては、「自治会内で分別講習会」や「パトロールと併せて勉強会を実施」など積極的に活動している推進員もいました。

市でも講師を派遣して分別講習会を実施しておりますので、ぜひ活用してください。

★ アンケート結果から、リサイクル推進員の皆さまが、日頃よりごみステーションの維持管理や不法投棄のパトロール、分別の周知活動などに取り組んでくださっていることがよく分かります。ありがとうございます。★

研修会のご意見・ご感想

研修会の感想については、「ごみ減量の必要性を考えさせられた」や「処理や収集の費用の多さから分別の大切さを知った」など、研修会に参加したことで、ごみの減量や資源物の分別を徹底する必要性を認識したとのご意見をいただきました。



焼却ごみを減らす努力 私たちにできること

《1》食品ロスを減らそう！

食品ロスとは、まだ食べられるのに賞味期限切れ等により捨てられている食品のことであり、宇都宮市の家庭から出る焼却ごみの約1割を占めています。

食材の使い切りや料理の食べ切りなどを徹底し、食品ロスの削減にご協力ください。



【SDGsのロゴ】



【目標12
のアイコン：
つくる責任
つかう責任】

家庭でできる食品ロスの削減方法♪

☆買い物編☆

- ①買うものを決めておく
- ②買い物は必要に応じて
- ③冷凍庫を活用する

☆調理・食事編☆

- ①食べ切れる分だけ作る
- ②残った場合はリメイクする

☆その他☆

- ①食べ切れる分だけ注文
- ②フードドライブの活用

《2》フードドライブの通年受付を開始しました！

フードドライブとは、家庭で余っている食品を職場等に持ち寄り、それらをまとめてフードバンクや地域の福祉団体、施設等に寄贈する活動です。ぜひご協力ください。

《フードドライブの実施概要》

受付時間：8時30分～17時15分（土日・祝日を除く）

受付場所：市役所本庁舎12階ごみ減量課

受付食品：常温保存が可能で、賞味期限が2か月以上ある未開封の食品

※ 缶詰やレトルト食品、調味料など

※ 生鮮食品や乳製品、酒類は対象外です



外国人の方のごみ出し方にお困りの方/ 外国語版のチラシとごみ分別アプリをご利用ください！

市では、外国語で作成した『保存版 資源とごみの分け方・出し方』のチラシを用意しています。地域内に居住する外国人の方に、ごみの分け方・出し方を周知する際に、ご活用ください。

チラシは、市役所12階のごみ減量課窓口へお越しいただくか、事前にご連絡いただければ、地区市民センター等へお届けすることも可能です。

また、資源やごみの分別方法を手軽に検索でき、お住まいのごみ収集日をお知らせしてくれる機能がついたごみ分別アプリ「さんあ〜る」も下記言語に対応しています。ぜひ、ご活用ください。

対応言語

- ・英語 ・中国語(簡体字) ・韓国語
- ・タイ語 ・ポルトガル語 ・スペイン語
- ・ベトナム語 ・ネパール語



ごみ分別アプリ「さんあ〜る」はQRコードからインストールできます！

プラスチックと上手に付き合しましょう！

プラスチックは私たちにとって、とても便利で身近な素材ですが、その一方で海洋プラスチックごみの増加による環境汚染が世界的な課題となっています。

海洋プラスチックごみは山から川、川から海へとつながる中で発生するため、内陸部に位置する本市も自らの問題として考える必要があります。

私たちの未来のためにも、身近なことからプラスチックと上手に付き合しましょう！

①マイバッグを使おう！

買い物の際は、不要なレジ袋をもらわずに、マイバッグを使用しましょう。

②使い捨てプラスチックの使用を減らそう！

不要なプラスチック製ストロー・スプーン等はもらわないようにしましょう。

③マイボトルを持ち歩こう！

マイボトルを使用し、使い捨て飲料容器の使用を削減しましょう。

④使ったら正しく分別しよう！

ペットボトルやプラスチック製容器包装をきちんと分別しましょう。

⑤ポイ捨てはやめよう！

ごみのないきれいなまち・川・海をみんなで守りましょう。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

家庭から出た剪定枝（せんていし）のリサイクルにご協力ください！

本市では、焼却ごみを減らすため、家庭から出た剪定枝のリサイクルに取り組んでいます。清掃工場への剪定枝の持ち込みにご協力ください。

受入場所 クリーンセンター下田原（下田原町3435）

クリーンパーク茂原（茂原町777-1）

受入時間 午前8時30分～正午、午後1時～午後4時30分

休業日 日曜日、年末年始、祝日と重なる土曜日

- 注意事項**
- ・太さ10cm・長さ2.5m以内、軽トラック1日1台分まで。
 - ・毒性のある木、草、落ち葉、竹、事業所（会社や店舗など）から出たものなどは焼却処理となります。
 - ・シュロの木は持ち込めません。
 - ・剪定枝のみ、または混載している他のごみと分けて剪定枝をお持ち込みいただくと、ご案内がスムーズです。
 - ・混雑状況などにより、焼却処理となる場合があります。



★剪定枝チップをご活用ください。

皆さまのご協力により、直接持ち込まれた剪定枝は、民間の資源化施設でチップ化し、ご家庭用に無料配布を行っています。ぜひ庭の防草用敷材などとしてご利用ください。

配布場所 小澤商事 株式会社（古田町468-1）

配布時間 午前9時～正午、午後1時～午後4時

休業日 日曜日、祝日、お盆、年末年始

- 注意事項**
- ・受付カードに氏名、住所、利用方法をご記入ください。
 - ・チップを入れる袋やスコップなどをご持参ください。
 - ・一人1日軽トラック1台分までです。



※剪定枝チップの写真です

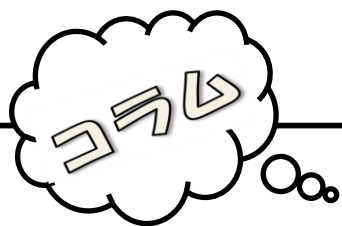
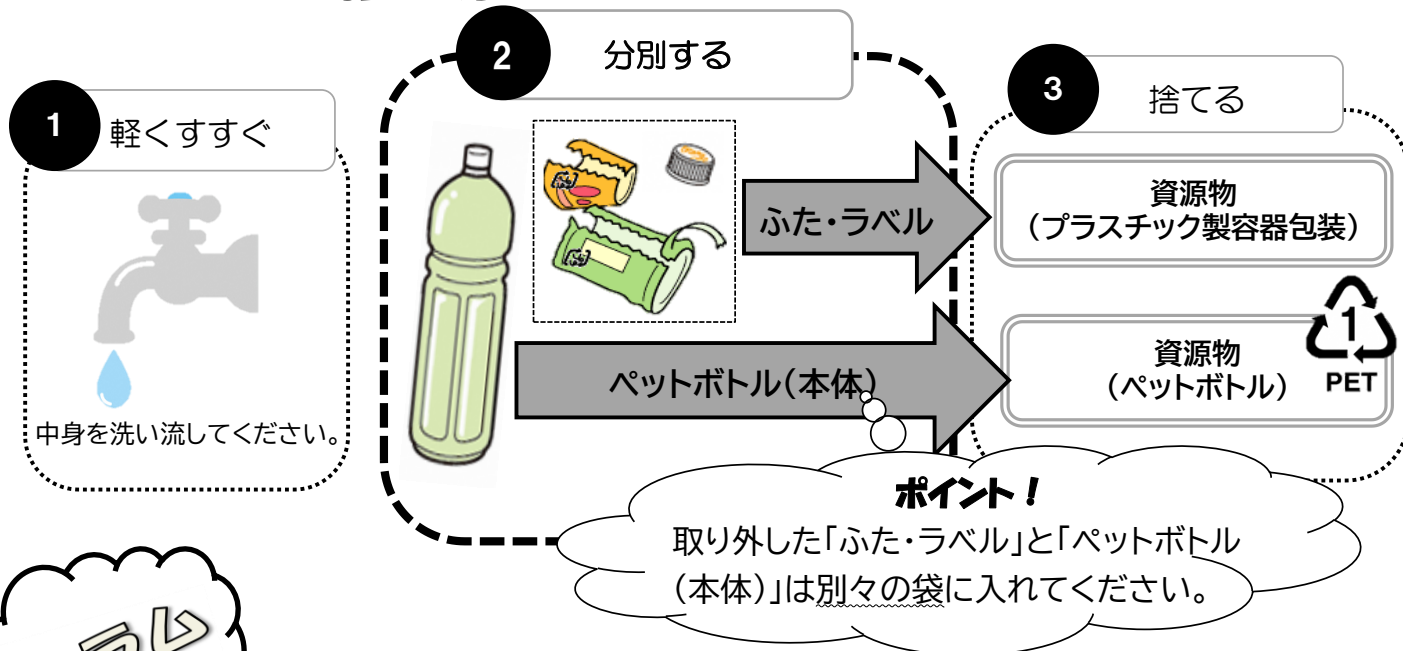
問い合わせ先：ごみ減量課 企画グループ ☎：028（632）2416

ペットボトルは「ふた」を取り、「ラベル」をはがして捨てましょう！

～そのひと手間が、適正なりサイクルにつながります！～

せっかくペットボトルを資源物として排出していただいても、正しい捨て方がされていないと、資源化をすることができません。地域の皆さんにも、ぜひ周知をお願いします。

ペットボトルの捨て方



1つだけ取り残された資源物



資源物の日は各資源物の専用車両がその資源物だけを集めるため、1日に4台（地域により5台）のごみ収集車がごみステーションへ行くこととなります。資源物の種類ごとに収集量や持ち込み先も異なるため、各ごみ収集車がごみステーションへ行ける時間も異なります。

例えば、ごみステーションにびん缶やペットボトルが山のようになっていると、収集開始時間（7時又は8時半）後にダンボール1束を出すと、実は紙布類のごみ収集車はすでに収集に来た後で、その後びん缶やペットボトルが収集されると、夕方ごみステーションに残っているのは、後から出されたダンボール1束ということになってしまいます。

（ただし、時間までに出されたもので残っているものは収集員の見落としの可能性もあります）
地域で決められた排出時間（7時又は8時半）までのごみ出しにご協力をお願いいたします。

問い合わせ先：ごみ減量課 収集指導グループ ☎：028（632）2423

編集後記

今年も新型コロナウイルス感染症の影響により皆さまの生活様式や地域活動も大幅に変わっていることと思います。1日でも早く日常の生活に戻れることを望みます。

リサイクル推進員の皆さまにおかれましては、引き続き、新型コロナウイルス感染防止や熱中症対策を取り、体調管理に十分に気を付けてご活躍いただきますようお願いいたします。

次号（41号）の発行は1月末を予定。皆さまの活動に役立つ情報が発信できるように努めてまいります。

「みやくるりん」への感想・ご意見も、ぜひお聞かせください。

